

大飯発電所第3号機及び第4号機における特別な監視体制
(原子力安全・保安院による確認状況)
(7月25日(水) 15:30時点)

原子力安全・保安院
原子力発電検査課 統括安全審査官

1. これまでの作業等の確認状況

○高浜原子力保安検査官事務所(7/24(火)2直)、泊原子力保安検査官事務所(7/25(水)1直)が応援検査官として発電所中央制御室にて監視。

<4号機>

○事業者の主な作業

- ・出力上昇後定格熱出力一定運転中、定期事業者検査

○確認状況

- ・中央制御室における警報監視を実施
- ・異常なし。

<3号機>

○事業者の主な作業

- ・定格熱出力一定運転中、定期事業者検査

○確認状況

- ・中央制御室における警報監視を実施
- ・異常なし。

2. トラブル等の状況

- ・7/25 05:27 4号機「1次冷却材飽和温度注意」警報発信。原因は冷却材の温度のゆらぎが一時的に大きくなり、警報設定値に至ったため。
- ・7/25 14:43 4号機非常用ディーゼル発電機(A)のターニング作業時に「4号機安全系CC負荷トリップ」警報発信。同ディーゼル発電機は現在待機状態。

3. その他特記事項

- ・大飯OFCに職員が宿直(7/24(火):柏崎原子力保安検査官事務所検査官)
- ・女川原子力保安検査官事務所から長期応援検査官を派遣中(6/30~)